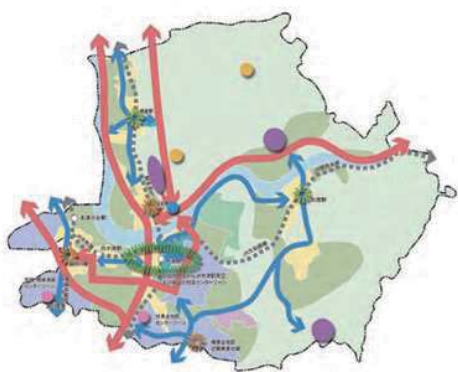
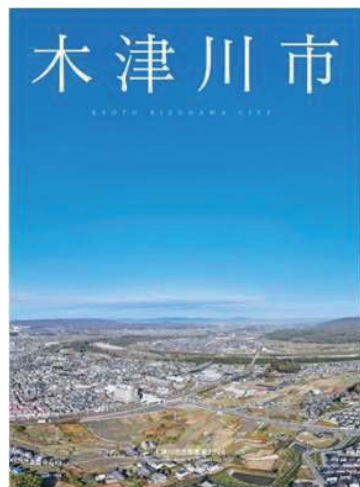


育てたい野菜だけの栽培体験

Future Lab. Kizugawa

自然と都会が調和する街「木津川市」

地域課題



豊かな自然が魅力的な街並みの木津川市だが
将来、高齢化や人口減少により
農家の負担増や耕作放棄地の増加が見込まれる。

農地管理が不十分であると獣害や過疎化が進み
私達の生活にも影響が出てくることが予想される。

都市部と農地が近接している木津川市だからこそ
「農地」を活用した地域活性化案を検討

数年前に貸農園をスタート



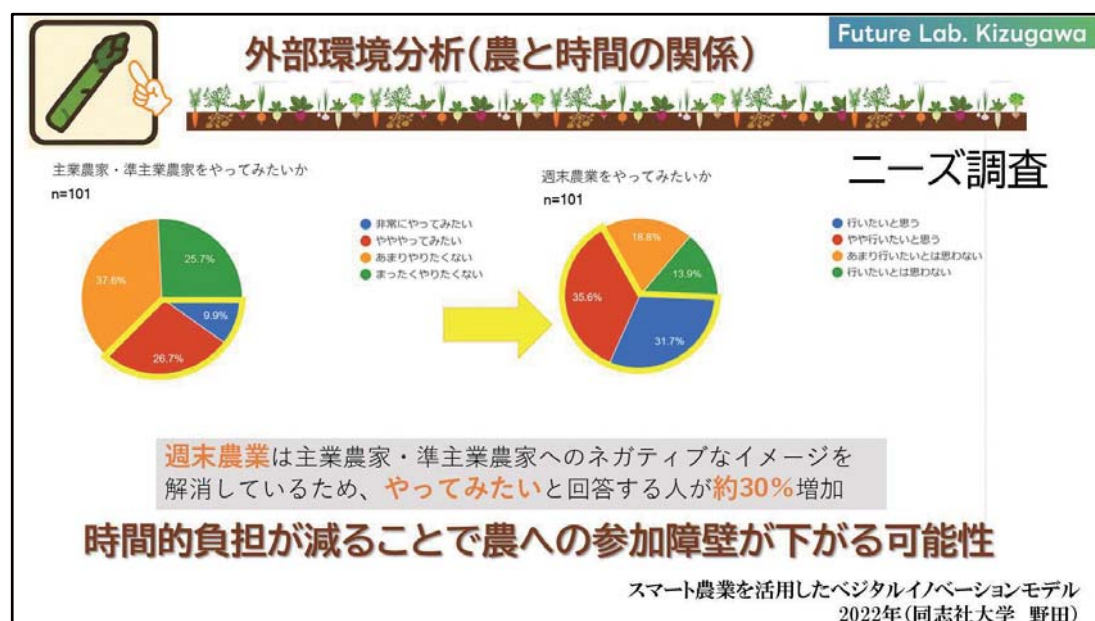
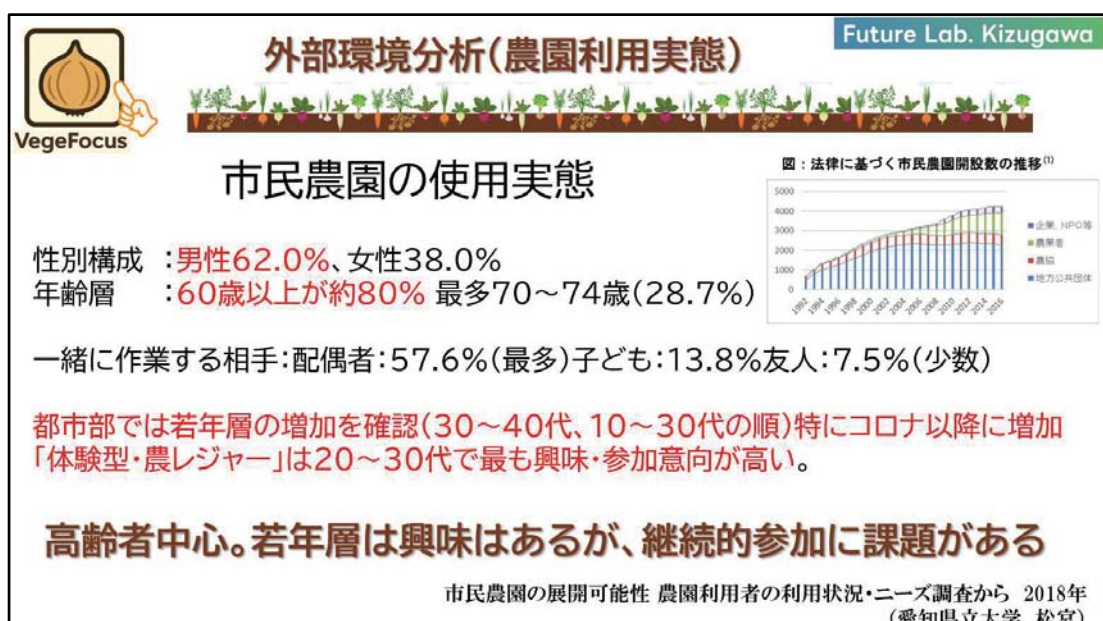
私自身、貸農園を始めてみたことで
野菜をつくる楽しみや自然の恵みの享受だけでなく
新しい人達との繋がりや農知識の深まりなど
若い時から「農」を体験することの価値を知り、
この価値を伝えることが課題解決の糸口になると考えた。



2023年 玉ねぎのリベンジ成功
2024年

農に関する調査

若年層は「農」に興味があるが時間・支援不足が大きな課題であると考えられた。



事業構想案

育てたい野菜だけの栽培体験

育てたい野菜だけを
農家の支援付きで
畑で野菜栽培を体験できる
期間限定のサービス



「期間限定・支援付き」

顧客ニーズ

- ・将来、家の畑を継ぐ前の練習に
- ・子どもとの思い出づくりや教育に
- ・どうせやるなら本格的にやりたい

農家ニーズ

- ・面積が広くて作業が大変
- ・体力的に厳しい

両者間でwin-winの関係を築き
「農」を活性化し、課題解決へ繋げていく

